

県営新田・西福田地区土地改良事業計画書

農村地域防災減災事業  
(用排水施設等整備事業(湛水防除事業))

宮 城 県

## 目 次

<p>第 1 章 目 的 ..... 1</p> <p>第 2 章 地域及び地積 ..... 1</p> <p style="padding-left: 20px;">第 1 節 地 域 ..... 1</p> <p style="padding-left: 20px;">第 2 節 地 積 ..... 1</p> <p>第 3 章 現 況 ..... 2</p> <p style="padding-left: 20px;">第 1 節 気象及び海象 ..... 2</p> <p style="padding-left: 40px;">1. 一般気象 ..... 2</p> <p style="padding-left: 40px;">2. 特殊気象 ..... 2</p> <p style="padding-left: 40px;">3. 海 象 ..... 2</p> <p style="padding-left: 20px;">第 2 節 土地状況 ..... 3</p> <p style="padding-left: 40px;">1. 地形、土壌及び侵食の程度 ..... 3</p> <p style="padding-left: 40px;">2. 土地分類 ..... 4</p> <p style="padding-left: 40px;">3. 土地利用の状況 ..... 4</p> <p style="padding-left: 40px;">4. 土地所有の状況 ..... 5</p> <p style="padding-left: 20px;">第 3 節 水利状況 ..... 5</p> <p style="padding-left: 40px;">1. 用水状況 ..... 5</p> <p style="padding-left: 40px;">2. 排水状況 ..... 7</p> <p style="padding-left: 40px;">3. 河川状況 ..... 10</p>	<p>第 4 節 道路概況 ..... 11</p> <p style="padding-left: 20px;">1. 道路概況 ..... 11</p> <p style="padding-left: 20px;">2. 主要道路一覧表 ..... 11</p> <p>第 5 節 地域農業の概況 ..... 12</p> <p style="padding-left: 20px;">1. 産業別就業人口 ..... 12</p> <p style="padding-left: 20px;">2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況 並びに専兼業別農家数 ..... 12</p> <p style="padding-left: 20px;">3. 動力農機具及び主要家畜頭数 ..... 13</p> <p style="padding-left: 20px;">4. 主要作物作付状況 ..... 13</p> <p style="padding-left: 20px;">5. 農業の動向 ..... 14</p> <p>第 6 節 地域環境の概況 ..... 14</p> <p>第 4 章 一般計画 ..... 15</p> <p style="padding-left: 20px;">第 1 節 事業計画の要旨 ..... 15</p> <p style="padding-left: 40px;">1. 要 旨 ..... 15</p> <p style="padding-left: 40px;">2. 事業別面積 ..... 15</p> <p style="padding-left: 20px;">第 2 節 営農計画及び土地利用計画 ..... 16</p> <p style="padding-left: 40px;">1. 営農計画の概要 ..... 16</p> <p style="padding-left: 40px;">2. 土地利用区分 ..... 16</p>
---	---

3.	作付方式	17	第 6 節	農用地造成計画	28
4.	生産計画	18	1.	農用地造成計画	28
5.	労働改善計画	18	2.	土壌改良	28
6.	級地別土地利用区分	19	第 7 節	洪水調節計画	28
7.	土地配分計画	19	1.	計画基準雨量	28
第 3 節	用水計画	20	2.	計画洪水量及び調節量	28
1.	計画基準年	20	3.	貯水池	28
2.	計画かんがい方式	20	4.	洪水調節検討	29
3.	計画用水系統	20	5.	管理計画	29
4.	計画用水量	21	第 8 節	干拓計画	29
5.	水源計画	22	第 9 節	農用地整備計画	30
第 4 節	排水計画	23	1.	区画整理	30
1.	計画基準雨量	23	2.	暗渠排水	30
2.	計画排水方式	23	3.	客土	31
3.	計画排水系統	24	4.	農地保全	31
4.	計画排水量	25	第 10 節	老朽ため池改修計画	31
5.	排水対策	26	1.	洪水吐改修計画	31
6.	湛水検討	27	2.	堤体補強計画	31
第 5 節	道路計画	27	3.	取水施設改修計画	31
1.	道路及び索道	27			
2.	路線配置図	27			

第 5 章	主要工事計画	32	第 6 節	干拓施設	36
第 1 節	用水施設	32	1.	堤防	36
1.	貯水池	32	2.	潮止め	36
2.	頭首工	32	3.	付属施設	37
3.	揚水機	32	4.	埋立	37
4.	用水路	33	第 7 節	農用地整備施設	37
5.	その他かんがい施設	33	1.	区画整理	37
第 2 節	排水施設	33	2.	暗渠排水	38
1.	排水水門	33	3.	客土	38
2.	排水機	33	4.	除礫	38
3.	排水路	33	5.	農地保全	38
4.	その他排水施設	34	第 8 節	老朽ため池改修施設	39
第 3 節	道路及び索道	34	1.	貯水池	39
1.	道路	34	2.	堤体補強施設	39
2.	索道	34	第 6 章	附帯工事計画	40
第 4 節	農用地造成	34	第 7 章	工事の着手及び完了の予定時期	40
1.	農用地造成	34	第 8 章	環境との調和への配慮	40
2.	土壌改良	35			
第 5 節	洪水調節施設	36			
1.	貯水池	36			
2.	頭首工及び導水路	36			

第 9 章	換地計画の概要	40
第 1 節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	40
第 2 節	換地区の設定	40
1.	換地区の名称、所在、面積	40
2.	換地区を設定する理由	41
第 3 節	換地計画樹立の基本方針	41
1.	従前の土地の地積の基準	41
2.	用途別予定地積	41
3.	農用地集団化の方針	42
4.	非農用地換地の方法	42
第 4 節	土地の評価及び清算の方法	42
1.	評価の方法	42
2.	清算の方法	42
第 5 節	換地計画樹立の年度計画	42
第 6 節	換地処分の時期に関する特則	42
第 10 章	事業費の総額及び内訳	43
第 11 章	効 用	44
第 12 章	関連する事業	44
第 13 章	現況・計画図面	45

## 第 1 章 目 的

新田・西福田排水機場は、県営湛水防除事業「西福田地区」により平成8年度から平成11年度で造成された施設であり、受益地の排水を一級河川鞍坪川を經由し鳴瀬川へ排水している。受益地の多くは未整備であるが、令和5年度新規事業採択県営ほ場整備事業「下福田・新田地区」が計画されている。新田・西福田排水機場は「下福田・新田地区」の受益地の排水を担っており、本地域においては農業生産基盤を支える重要な施設である。

本施設の維持管理については、これまで施設管理者の努力により適切に行われてきたが、造成後24年が経過し経年的な施設の劣化により、ポンプ設備、電気設備等が更新時期となっているため、万が一施設に重大な故障や損傷等が発生した場合、ポンプの運転操作が不能になり、農地はもとより民家、道路等公共施設へ被害を及ぼす恐れがあることから施設の整備補修、更新が急務となっている。

## 第 2 章 地域及び地積

### 第 1 節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業(湛水防除事業))	東松島市新田地内

### 第 2 節 地 積

(令和6年5月現在) (第2表)

事業名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	山林 原野 (ha)	道水路敷 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名							
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業 (湛水防除事業))	東松島市	70.1	0.6	-	-	4.4	75.1	
		-	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	-	
合 計		70.1	0.6	-	0.0	4.4	75.1	

## 第 3 章 現 況

### 第 1 節 気象及び海象

#### 1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名 観測期間	鹿島台観測所		かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備 考
	H26年～R5年		5月～8月	9月～4月		
平均気温(°C)			20.8	7.7	12.0	
降水量	平均	(mm)	475.7	603.8	1,985.8	
	基準年	(mm)	337.0	749.0	1,086.0	H27年
降水日数	平均	(日)	69.0	47.0	116.0	
	基準年	(日)	70.0	38.0	108.0	H27年
根雪期間	- 月 - 日 - 月 - 日 - 日間					
無霜期間	- 月 - 日 - 月 - 日 - 日間					
最多風向	WNW		最大風速 (風向)		- m/s (-)	最多風向発生時期 9月～4月 最大風速発生年月日 -

#### 2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 鹿島台観測所 観測期間 S27～R5	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備 考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量 (mm)	237	H23.9.21	1/219	227	S61.8.4	1/165	208	S41.9.24	1/95	182	R1.10.12	1/44	151	R4.7.16	1/17	
最大2日連続 雨量 (mm)	330	H23.9.20	1/228	271	R1.10.12	1/74	269	S61.8.4	1/71	251	R4.7.15	1/49	241	H23.9.21	1/40	
最大3日連続 雨量 (mm)	334	H23.9.20	1/172	333	H23.9.19	1/169	293	R1.10.11	1/82	272	R1.10.12	1/55	271	S61.8.3	1/54	
最大連続 雨量 (mm)	337	H23.9.19	1/77	303	H10.8.26	1/43	297	S33.7.14	1/39	294	R1.10.11	1/37	277	R4.7.15	1/27	
最大連続旱天 日数 (日)	79	S63.10.14	1/233	65	H25.1.28	1/37	63	H29.10.30	1/29	62	H12.1.14	1/26	56	H22.1.1	1/13	

#### 3. 海 象

該当なしに付き省略

(第3表-3)

観測所名 観測期間	年～年	既往最高	さく望平	上下弦平	平均潮位	上下弦平	さく望平	既往最低	備 考
		潮位 (m)	均満潮位 (m)	均満潮位 (m)	(m)	均干潮位 (m)	均干潮位 (m)	潮位 (m)	
実測値									

第 2 節 土地状況

1. 地形, 土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目 傾斜区分	田						畑・その他								受益地標高(m)		備考
		1/1,000 以下	1/1,000 ~ 1/300	1/300 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 以上	計	3°以下	3°~8°	8°~15°			15° ~ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
										8°~ 10°	10°~ 15°	8°~ 15°						
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業(湛水防除事業))	面積 (ha)	42.6	25.8	1.7	-	-	70.1	5.0	-	-	-	-	-	-	5.0	T.P 9.80m	T.P 1.20m	
	比率 (%)	60.8	36.8	2.4	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0			
合計	面積 (ha)	42.6	25.8	1.7	-	-	70.1	5.0	-	-	-	-	-	5.0	-	-		
	比率 (%)	60.8	36.8	2.4	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	100.0				

(第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名	土壌統(区)区分一覧表											面積 (ha)	備考
	土壌断面												
	色	腐植	礫層	酸化沈澱物	土性			泥炭層 黒泥層 及び グライ層	堆積様式	母材			
					表土								
一層					二層	三層							
強グライ土壌強粘土還元型	暗オリーブ褐色	富む	なし	なし	SCL	LiC	SiCL	泥炭層・グライ層	中新統	沖積堆積物		56.8 (-)	D30
強グライ土壌壤土斑鉄型	黒褐色	富む	なし	なし	CL	SCL	SL	グライ層	〃	〃		13.3 (-)	D35
計												70.1 (-)	( )は畑

該当なしに付き省略 (第4表-1-3)

事業名	区 分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ侵食の程度		備 考
		0	0~25%	25~50%	50%以上	0	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度 のもの	大なる もの	
農地保全	面積(ha) 比率(%)											

2. 土地分類

該当なしに付き省略 (第4表-2-1)

市町村名	級地別 (ha)	農用地造成										計 (ha)	備 考
		二級地				三級地				四級地			
		※ (ha)	3°~8° (ha)	8°~12° (ha)	12°~15° (ha)	※ (ha)	15°~20° (ha)	20°~25° (ha)	25°~30° (ha)	※ (ha)	30°以上 (ha)		
													※は傾斜以外の要因によるもの

該当なしに付き省略 (第4表-2-2)

市町村名	級地別 (ha)	干 拓				計 (ha)	備 考
		一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)		

3. 土地利用の状況

(令和6年5月現在) (第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村別	耕 地							山 林		採 草 放牧地 (ha)	原 野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水 田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶 園 (ha)	そ の 他 樹 園 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)						
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業 (湛水防除事業))	東松島市	70.1	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.4	75.1	
合 計		70.1	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.4	75.1	

4. 土地所有の状況

(令和6年5月現在) (第4表-4)

事業名	所有別		個人有	市町村有	県有	国有	その他	計	備考
	区分								
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業 (溢水防除事業))	面積 (ha)		70.7	-	-	-	4.4	75.1	
	受益者数 (人)		68	-	-	-	-	-	
	筆数 (筆)			-	-	-	-	0	
	権利関係		所有権	-	-	-	-	-	
	備考 (関係戸数)		68	-	-	-	-	-	
合計	面積 (ha)		70.7	-	-	-	4.4	75.1	
	受益者数 (人)		68	-	-	-	-	-	
	筆数 (筆)		0	-	-	-	-	0	
	権利関係		所有権	-	-	-	-	-	
	備考 (関係戸数)		68	-	-	-	-	-	

第 3 節 水利状況

1. 用水状況

該当なしに付き省略

(1) 用水系統

該当なしに付き省略

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

該当なしに付き省略

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計	水利権		慣行水利権		延べ取水量 m <sup>3</sup> /s	備考
		500 ha以上		500 ~ 100ha		100 ha 未満			箇所	ha	箇所	m <sup>3</sup> /s		
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha							
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業 (湛水防除事業))	貯水池													
	井 堰													
	自然取入口													
	揚水機													
	その他													
合 計														

(イ) 改修を要する施設一覧表

該当なしに付き省略

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
井 堰								
自然取入口								
揚水機								
用水路								
その他								
合 計								

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

該当なしに付き省略

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m <sup>3</sup> )	不足水量				平均減産量		備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		作物名	減産量(t)	
				平均 (m <sup>3</sup> /s)	基準年 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (千m <sup>3</sup> )	基準年 (千m <sup>3</sup> )			

(イ) その他の被害状況

該当なしに付き省略

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温(°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

該当なしに付き省略

(第5表-3-3)

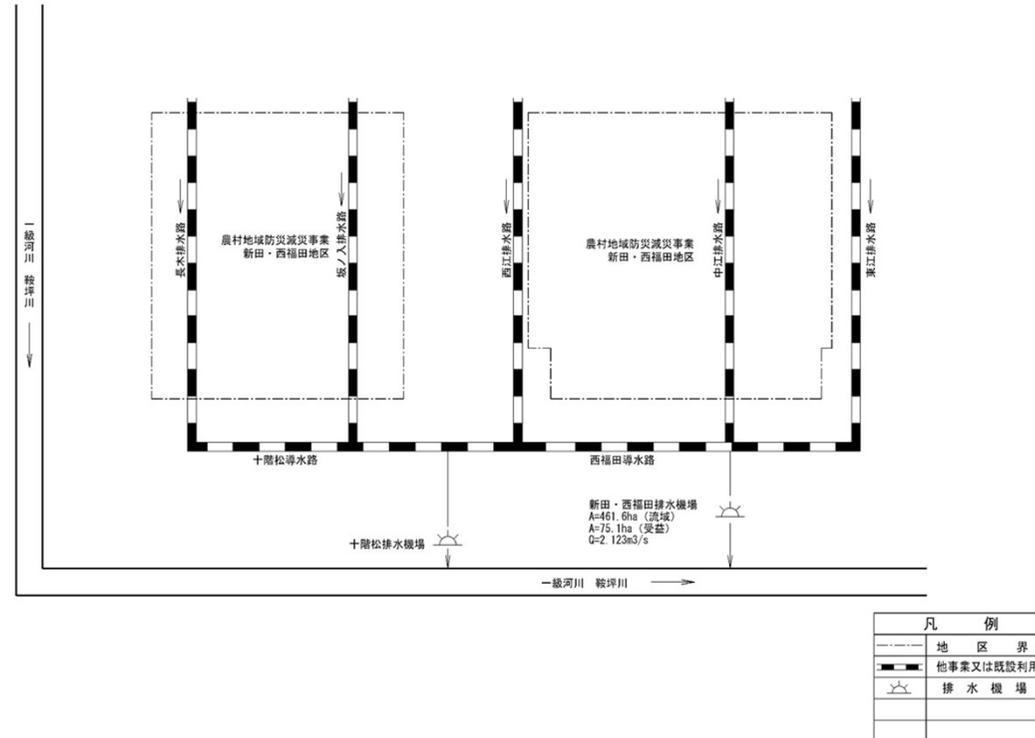
事業名	想定被害面積 (ha)				被害想定額 (百万円)						備考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用 施設	公共 施設	家屋 その他	計	

2. 排水状況

本地区の排水は、新田地区の東側に位置する新田・西福田排水機場を経由して、一級河川鞍坪川へ排水される。

(1) 排水系統

計画排水系統模式図



(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行 (m/s)	現況排水能力 (m/s)	備考
			500 ha 以上		500 ~ 100ha		100 ha 未満		箇所	ha			
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha							
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業 (湛水防除事業))	自然	排水路	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	新田・西福田排水 機場より新田・西 福田排水樋管を経 て一級河川鞍坪川 へ排水される。
		水門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	機械	排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		水門及び 排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		排水路及び 排水機	-	-	1	461.6	-	-	1	461.6	-	2.123	
合計			-	-	1	461.6	-	-	1	461.6	-	-	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
	施設名								
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業 (湛水防除事業))	自然	排水路	-		-	-	-	-	-
		水門	-		-	-	-		
	機械	排水機	-		-	-	-	機能回復	-
		水門及び 排水機	-		-	-	-		
		排水路及び 排水機	1		立軸斜流	φ600mm×70ps×1台 φ450mm×30kw×1台 φ700mm×90ps×1台	H8~H11		
合計			-	-	-	-	-	-	

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考				
					湛水深 (cm)		湛水時間 (hr)		湛水面積 (ha)		湛水量 (千㎡)		田		畑			その他		作物名	減産量 (t)
					乾	湿	乾	湿	乾	湿	乾	湿	乾	湿	乾	湿					
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業(湛水防除事業))	新田・西福田排水機場	461.6	平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			基準年	244.5	新田 133 西福田 51	新田 43 西福田 21	新田 15.39 西福田 26.39	-	-	70.1	-	0.5	-	4.4	水稻	350.2					

3. 河川状況

(1) 河川状況

該当なしに付き省略

(第5表-7)

河川名	項目 流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	既往最大洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考

(2) 洪水に関する被害状況

該当なしに付き省略

(第5表-8)

区分	項目 農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第 4 節 道路概況

1. 道路概況

該当なしに付き省略

2. 主要道路一覧表

該当なしに付き省略

(第6表)

NO.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
	計							

主要道路現況図

該当なしに付き省略

第 5 節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(令和 2 年版 宮城県統計年鑑による)

(第 7 表-1)

項目 市町村名	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	鉱 業 (人)	建 設 業 (人)	製 造 業 (人)	電 気 給 水 道 業 (人)	情 報 通 信 業 (人)	運 輸 業 (人)	卸 売 小 売 業 (人)	金 融 保 険 業 (人)	不 動 産 業 (人)	飲 食 店 宿 泊 業 (人)	医 療 福 祉 (人)	教 育 学 習 (人)	サ ー ビ ス 業 (人)	公 務 (人)	そ の 他 (人)	備 考
東松島市	18,562	1,081	16	347	18	2,570	2,262	89	99	1,268	2,820	260	222	1,867	2,080	693	1,378	1,433	59	
計	18,562	1,081	16	347	18	2,570	2,262	89	99	1,268	2,820	260	222	1,867	2,080	693	1,378	1,433	59	
比率 (%)	100	7	0	2	0	14	12	0	1	7	15	1	1	10	11	4	7	8	0	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専業別農家数

(2020年世界農林業センサスによる)

(第 7 表-2)

項目 市町村名	農 家 総 戸 数 (戸)	経営耕地広狭別農家数(戸)											1戸当たり平均農用地面積(ha)					耕地の 分散状況		専業別農家数 (戸)		備 考			
		規 定 外 経 営 し 耕 地	自 給 的 農 家 0.3 未 満	0.3	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	以 上	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	1戸 当 た り 団 地 数	1団 地 当 た り 面 積 (ha)		専 業	兼 業	
				0.3 ~ 0.5	0.5 ~ 1.0	1.0 ~ 1.5	1.5 ~ 2.0	2.0 ~ 3.0	3.0 ~ 5.0	5.0 ~ 10.0	10.0 ~ 20.0	第一種												第二種	
東松島市	594	9	15	52	89	87	54	100	69	62	33	24	4.52	0.36	0.00	4.88	0.01	4.89	-	-	-	-	-	-	
計	594	9	15	52	89	87	54	100	69	62	33	24	4.52	0.36	0.00	4.88	0.01	4.89	-	-	-	-	-	-	
比率 (%)	100	1	2	9	15	15	9	17	12	10	6	4	93	7	0	100	0	100	-	-	-	-	-	-	

2020年農林業センサスにおいて、専業・第1種兼業・第2種兼業農家数の調査は行われていないため記載省略

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(2020年世界農業センサスによる)

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具						主要家畜								備考
	トラクター		田植機		自脱型コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		鶏		
	数量 (台)	戸数 (経営体)	数量 (台)	戸数 (経営体)	数量 (台)	戸数 (経営体)	数量 (頭)	戸数 (経営体)	数量 (頭)	戸数 (経営体)	数量 (頭)	戸数 (経営体)	数量 (頭)	戸数 (経営体)	
東松島市	-	-	-	-	-	-	52	3	491	22	0	2	-	-	2020年農業センサス においては、動力農機 具の調査が行われてい ないため記載 省略
計	-	-	-	-	-	-	52	3	491	22	0	2	-	-	
100戸あたり数量 (台、頭)	-	-	-	-	-	-	9		83		0		-	-	
利用戸数割合 (%)	-	-	-	-	-	-	1		4		0		-	-	

4. 主要作物作付状況

記載データなしに付き省略

(第7表-4)

市町村名		計						平均		作付率 (%)	備考
総耕地面積 (ha)											
総本地面積 (ha)											
区分 作物名	作付面積 (ha)	単位面 積 当 たり 収 量 (Kg/10a)									
田	水 稻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小 計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
畑	野菜類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他作物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小 計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
樹 園 地	果 樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小 計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計	-	/	-	/	-	/	-	/	-	-	
市町村別 延べ作付率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

5. 農業の動向

東松島市

(2020年世界農林業センサスによる)

(第7表-5)

項目 区分	農 家		土 地			主要作物			大家畜			動力農機具			地域指定等	備 考		
	B	A 現在	B	A 現在	作物名	B	A 現在	家畜名	B	A 現在	農器機名	B	A 現在					
変化の状況  C年を100とする指数	総農家数	67	51	耕 地	104	116	米	105	110	乳用牛	45	18	トラクター	-	-	農業振興地域整備計画 H29. 6. 30 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想 H28. 9. 28 地域水田農業ビジョン H29. 4. 1 産地強化計画 H25. 10. 3 農村環境計画 H18. 4. 1	A : R. 02年 B : H. 27年 C : H. 22年	
	専 業 農家数	-	-	田	106	119	麦 類	-	-	肉用牛	68	78	田植機	-	-			
	第一種兼 業農家数	-	-	畑	87	112	豆 類	193	421	豚	-	-	コンバイン	-	-			
	第二種兼 業農家数	-	-	樹園地	33	17	野菜類	-	-	採卵鶏	-	-						
	農 業 徒事者数	62	44	草 地	80	50	果樹類	-	-									
変化の理由	他産業への移行および、大規模農家への作業委託が進み農家数の減少。  【2020年農林業センサスにおいて、専業・第一種兼業・第二種兼業農家数の調査は行われていない】		大きな変動はない。			農地整備が進んだことで集団転作の推進により豆類の大幅な作付け増。  【2020年農林業センサスにおいて、麦類・野菜類・果樹類の調査結果は大半の市町村が公表されていない。】			畜産経営において飼料の価格高騰により乳用牛が減少しているものの肉用牛生産近代化計画により肉用牛に大きな変化はない。			-  【2020年農林業センサスにおいて、動力農機具の調査は行われていない。】						

第 6 節 地域環境の概況

本地区の地区内の用排水路は、ドジョウ、ミナミメダカ、ジュズカケハゼなど13種の魚類、両生類等では、トウキョウダルマガエルなど8種、その他マルタニシ、オオタニシなど15種の生物が生息している。植物においては、タコノアシ、オオニガナなど、255種が生育しており、豊かな自然を有する地域である。

## 第 4 章 一般計画

### 第 1 節 事業計画の要旨

#### 1. 要 旨

新田・西福田排水機場は、県営湛水防除事業「西福田地区」により平成8年度から平成11年度で造成された施設である。これまで施設管理者の努力により適切に行われてきたが、造成後24年が経過し、経年的な施設の劣化に伴い原動機、電気設備等に不具合が発生しており、維持管理に苦慮している状況である。特に電気設備については、設置後20年が経過しているため不具合が発生している状況であり、電気保安協会から受電設備の更新について指摘されている状況である。又、中央操作盤による3号ポンプの操作(起動運転)が不能となることや吐水槽水位計の水位が実水位を適正に示さないなどに苦慮している状況にある。

万が一施設に重大な故障や損傷等が発生した場合、ポンプの運転操作が不能になり、農地の他民家、道路等の公共施設へ被害を及ぼす恐れがあることから、施設の整備補修、更新を行う事で排水機能の回復を図ることが急務となっている。

#### 2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用 区分	農村地域防災減災事業（用排水施設等整備事業(湛水防除事業)）												計 (ha)	備 考
	水 田	普通畑	牧草畑	果樹園	その他	小 計	水 田	普通畑	牧草畑	果樹園	・ ・ ・	小 計		
事業目的	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)
湛水防除	70.1	0.6	-	-	4.4	75.1	-	-	-	-	-	-	75.1	
計	70.1	0.6	-	-	4.4	75.1	-	-	-	-	-	-	75.1	

第 2 節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

(1) 経営方式

該当なしに付き省略

(2) 経営組織及び作業体系

該当なしに付き省略

2. 土地利用区分

該当なしに付き省略

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他	小計	原野	山林	その他	計	備考
		(ha)											
農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業 (湛水防除事業))	現況												
	計画												
	現況												
	計画												
計	現況												
	計画												



4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり収量増加	
(用排水施設等農村地域防災減災事業(湛水防除事業))	水田	水稻	43.9	43.9		67	67	550	550		241.5	241.5		-	-	
		大豆	21.6	21.6		33	33				-	-		-	-	
	普通畑	大豆	0.6	0.6												
	合計			66.1	66.1		100	100	-	-	-	-	-	-	-	

5. 労働改善計画

該当なしに付き省略

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/ha)				備考
				区分	現況	計画	増減	
(用排水施設等農村地域防災減災事業(湛水防除事業))	水田							
	畑							
	合計							

6. 級地別土地利用区分

該当なしに付き省略 (第9表-5)

土地利用区分	級地別	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草畑)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
	その他											
	計											

7. 土地配分計画

該当なしに付き省略 (第9表-6)

区分	項目	配分戸数 (戸)	地目別配分計画 (ha)							備考
			田	輪換耕地	畑			計		
					普通畑	牧草畑	樹園地			
増反			( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
入植			( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	

### 第 3 節 用水計画

#### 1. 計画基準年

該当なしに付き省略

#### 2. 計画かんがい方式

該当なしに付き省略

#### 3. 計画用水系統

該当なしに付き省略

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

該当なしに付き省略

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)		水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量 (m <sup>3</sup> /S)	損失率 (%)	粗用水量		備考
		事業名	普通期	代かき期	面積 (ha)	一日当たり計画 平均かん水深 (mm/日)	平均 間断日数 (日)	面積 (ha)	一日当たり計画 平均かん水深 (mm/日)	平均 間断日数 (日)	面積 (ha)	計画平均 単位用水量 (mm/日)	面積 (ha)	平均 (m <sup>3</sup> /S)			最大 (m <sup>3</sup> /S)		
		農村地域防 災減災事業 (用排水施 設等整備事 業(湛水防 除事業))	計画平均	計画代かき															
			単位用水量 (mm/日)	単位用水量 (mm)															
計																			

(2) 営農飲雑水

該当なしに付き省略

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積 (ha)			日当給水		補給 回数 (回)	関係 戸数 (戸)	備考
		事業名			単位給水量 (ℓ/日)	最大給水量 (ℓ/日)			

5. 水源計画

(1) 水利用計画

該当なしに付き省略

(第10表-2)

項目 区分	消費水量	有効雨量	純用水量	祖用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考 $\alpha$ : 損失率 $\alpha = \%$
	a (千 $m^3$ )	b (千 $m^3$ )	c=a-b (千 $m^3$ )	d=c/(1- $\alpha$ ) (千 $m^3$ )	水源名	取水地点利用可能量 e (千 $m^3$ )	ほ場利用可能量 f (千 $m^3$ )	純不足量 g=c-f (千 $m^3$ )	全不足水量 h=d-e (千 $m^3$ )	水源名	水量 (千 $m^3$ )		

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

該当なしに付き省略

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km $^2$ )		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千 $m^3$ )	利用貯水量 (千 $m^3$ )	利用回数 (回)	最大取水量 ( $m^3/s$ )	備考
	直接	間接	事業名							
					計					

(イ) 井堰及び自然取入口

該当なしに付き省略

(第10表-4)

項目 貯水施設名	河川名	流域面積 (km $^2$ )	かんがい面積 (ha)			取水量 ( $m^3/s$ )		渇水量 ( $m^3/s$ )	備考
			事業名			最大	平均		
					計				

(ウ) 揚水機

該当なしに付き省略

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)	所要水量 ( $m^3/s$ )		揚水機				備考
			最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 ( $m^3/s$ )	台数 (Kw $\times$ 台)	全揚水量 ( $m^3/s$ )	

(エ) 用水路

該当なしに付き省略

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)		最大通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (Km)	構造	備考
	事業名	計				

(オ) その他の水源施設

該当なしに付き省略

(3) 水温水質

該当なしに付き省略

第 4 節 排水計画

1. 計画基準雨量

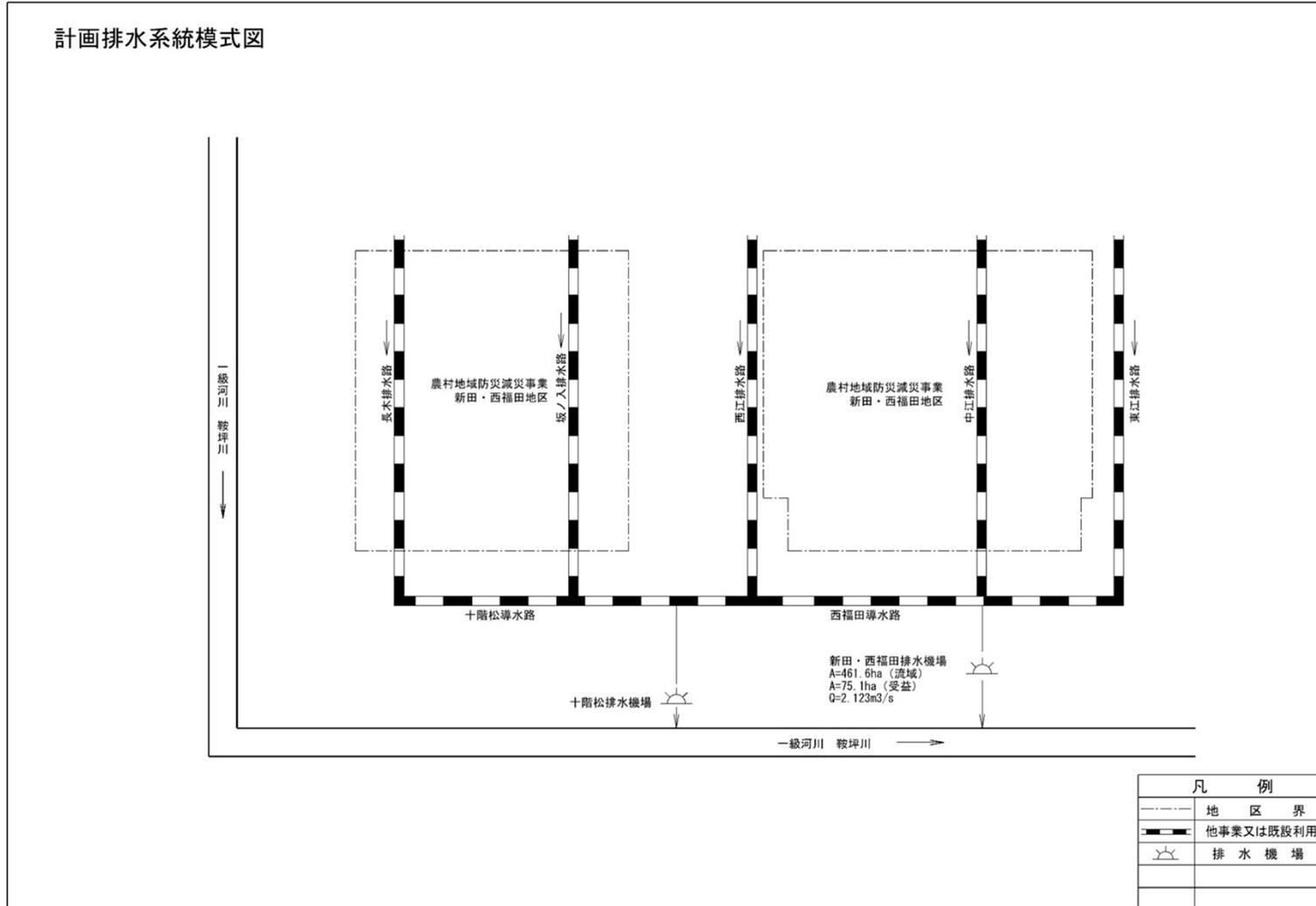
本地区に最も近い鹿島台観測所の雨量観測記録を基に、平成元年～令和3年までのデータを岩井法による確率計算を行った。

確率 1/20年                      3日連続雨量 244.5mm

2. 計画排水方式

本地区の排水は、新田地区の東側に位置する新田・西福田排水機場から新田・西福田排水樋管を經由して、鞍坪川へ機械排水される。

3. 計画排水系統



4. 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水系統名	受益面積 (ha)	流域面積 (km <sup>2</sup> )		基準雨量 (mm)	降雨による直接単位 流出量 (m <sup>3</sup> /S/Km <sup>2</sup> )		基底流出量 (m <sup>3</sup> /S/Km <sup>2</sup> )		全排水量 (m <sup>3</sup> /S)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /S/Km <sup>2</sup> )		備考
		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
										自然排水	機械排水			
新田・西福田排水機場	75.1	3.159	1.457	244.5	-	-	0.006	0.122	-	-	2.123	-	-	一級河川 鞍坪川
計	75.1	3.159	1.457											

5. 排水対策

(1) 排水水門

該当なしに付き省略

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)		計画排水量		排水本川			備考
		事業名	計	排水量 (m <sup>3</sup> /S)	地区内湛水深 (m)	名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /S)	計画洪水位 (m)	

(2) 排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)		計画排水量		排水機				備考
		事業名 農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業 (湛水防除事業))	計	排水量 (m <sup>3</sup> /S)	地区内湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /S)	台数 (台)	全排水量 (m <sup>3</sup> /S)	
新田・西福田排水機場	4.616	75.1	75.1	2.123	0.300	3.8 3.5 3.5	0.700 0.423 1.000	1 1 1	2.123	立軸斜流φ600 立軸斜流φ450 立軸斜流φ700

(3) 排水路

該当なしに付き省略

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)		計画排水量 (m <sup>3</sup> /S)	延長 (km)	構造	排水本川			備考
		事業名	計				名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /S)	計画洪水位 (m)	
計										

(4) その他

該当なしに付き省略

6. 湛水検討

項目		湛水状況			許容湛水深以上		排水系統	備考	
		面積 (ha)	最大湛水深 (cm)	最大湛水時間 (hr)	面積 (ha)	湛水時間 (hr)			
新田・西福田 排水機場	現況	新田	-	-	-	-	鳴瀬川 (鞍坪川)	1/20 (ありせば)	
		西福田	-	-	-	-			
	計画	新田	15.39	133	43	13.96			38
		西福田	26.39	51	21	14.35			14

第 5 節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道路

該当なしに付き省略

(第12表-1)

項目 路線名	幅 (有効) × 延長 (m) (km)	構造	既設道路との関係	備考

(2) 索道

該当なしに付き省略

(第12表-2)

項目 路線名	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考

2. 路線配置図

該当なしに付き省略

第 6 節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

該当なしに付き省略

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備考

(2) 末端道水路配置図

該当なしに付き省略

2. 土壌改良

該当なしに付き省略

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土壌統(区)名	P H		置換酸度 (Y1)	りん酸吸収 係 数 (mg/100ml)	ha 当たり 所 要 量			備 考
			H2O	K C L			石 灰 ( t )	りん酸質 資材 ( t )	有 機 質 資材 ( t )	

第 7 節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

該当なしに付き省略

2. 計画洪水量及び調節量

該当なしに付き省略

(第14表-1)

地 点	流 域 面 積 (km <sup>2</sup> )	洪 水 到 達 時 間 (hr)	計 画 洪 水 量 (m <sup>3</sup> /S)	安 全 洪 水 量 (m <sup>3</sup> /S)	必 要 調 節 量 (m <sup>3</sup> /S)	ピーク時 調 節 量 (m <sup>3</sup> /S)	ピーク時 調 節 後 流 量 (m <sup>3</sup> /S)	調 節 後 最 大 流 量 (m <sup>3</sup> /S)	調 節 前 後 の 最 大 流 量 の 差 (m <sup>3</sup> /S)	最 大 調 節 量 (m <sup>3</sup> /S)

3. 貯水池

該当なしに付き省略

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		計画洪水量 (m <sup>3</sup> /S)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )			計画調節 流 量 (m <sup>3</sup> /S)	可能調節流量 (m <sup>3</sup> /S)	備 考
	直 接	間 接		有 効	洪水調節容量	他目的			

4. 洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係

該当なしに付き省略

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

該当なしに付き省略

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

該当なしに付き省略

5. 管理計画

(1) 管理機構

該当なしに付き省略

(2) ダム管理操作上の各種基準

該当なしに付き省略

(3) 洪水調節要領

該当なしに付き省略

第 8 節 干拓計画

該当なしに付き省略

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考

第 9 節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

該当なしに付き省略

(第16表-1)

長辺 × 短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考

(2) 表土扱い

該当なしに付き省略

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m <sup>3</sup> )	備考

(3) 末端道水路配置図

該当なしに付き省略

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

該当なしに付き省略

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha)		土壌統 (区) 分	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (m <sup>3</sup> /S/ha)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備考
	事業名	計						

(2) 心土破碎

該当なしに付き省略

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha)		土壌統 (区) 分	土壌硬度	備考
	事業名	計			

3. 客土

該当なしに付き省略

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)		土壌統 (区) 名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m <sup>3</sup> )	土壌の性質		備考
	事業名			現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地(客土材料) (%)	
		計									

4. 農地保全

(1) 防災林

該当なしに付き省略

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/S)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工

該当なしに付き省略

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m <sup>3</sup> /S/ha)	全排水量 (m <sup>3</sup> /S)	

(3) 侵食(崩壊)防止工

該当なしに付き省略

(第16表-5-3)

項目 施設名	位置	支配面積 (ha)	機能	備考

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

該当なしに付き省略

(2) 計画洪水量

該当なしに付き省略

2. 堤体補強計画

該当なしに付き省略

3. 取水施設改修計画

該当なしに付き省略

## 第 5 章 主要工事計画

### 第 1 節 用水施設

#### 1. 貯水池

該当なしに付き省略

(第17表-1)

名称	型式	流域面積 (Km <sup>2</sup> )		位置 堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )	基礎基盤 地質	貯水量 (千m <sup>3</sup> )		備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	
洪水吐	型式	洪水量 (m <sup>3</sup> /S)		取水施設	型式	取水量 (m <sup>3</sup> /S)	放流施設	型式	放流量 (m <sup>3</sup> /S)	

#### 2. 頭首工

該当なしに付き省略

(第17表-2)

名称	位置			備考			
形式	堤高 (m)	堤長 (m)			取水位 (m)	取水量 (m <sup>3</sup> /S)	付帯施設
		固定部	可動部	計			

#### 3. 揚水機

該当なしに付き省略

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m <sup>3</sup> /S)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 (Kw)	台数 (台)	
計											

4. 用水路

該当なしに付き省略

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積 (ha)		通水量 (m <sup>3</sup> /S)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名			開きよ	トンネル その他	計				
		計								

5. その他かんがい施設

該当なしに付き省略

第2節 排水施設

1. 排水水門

該当なしに付き省略

(第18表-1)

項目 名称	位置	型式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /S)	備考

2. 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m <sup>3</sup> /S)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 (ps, kw)	台数 (台)	
新田・西福田 排水機場	東松島市新田地内	2.123	4.3	3.8	立軸斜流	φ600	1	エンジン	70ps	1	
			4.0	3.5	立軸斜流	φ450	1	モーター	30kw	1	
			4.0	3.5	立軸斜流	φ700	1	エンジン	90ps	1	

3. 排水路

該当なしに付き省略

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)		排水量 (m <sup>3</sup> /S)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名			開きよ	トンネル その他	計				
		計								

4. その他排水施設

該当なしに付き省略

第 3 節 道路及び索道

1. 道 路

(1) 道路の総括表

該当なしに付き省略

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅(有効)×延長 (m) (km)		構造	付帯構造物			最急 こう配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半 径 (m)	備 考
		名 称	構 造		数 量 (箇所)						

(2) 道路主要構造物

該当なしに付き省略

(第19表-2)

項目 路線名	名 称	規模構造	延 長 (m)	箇所数 (箇所)	備 考

2. 索 道

該当なしに付き省略

(第19表-3)

項目 名 称	延 長 (m)	高低差 (m)	能 力 (t/hr)	原動機		備 考
				型 式	動 力 ( )	

第 4 節 農用地造成

1. 農用地造成

(1) 抜 根

該当なしに付き省略

(第20表-1)

項目 区 分	樹 種	樹 径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考

(2) 除 礫

該当なしに付き省略

(第20表-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考

(3) 開墾作業

該当なしに付き省略

(第20表-3)

区分	項目	面積 (ha)	工法	備考
地目	造成工法			

(4) 地目変換

該当なしに付き省略

(第20表-4)

区分	項目	面積 (ha)	工法	備考

(5) 末端用水路等

該当なしに付き省略

(第20表-5)

区分	項目	数量	規模	構造	備考

(6) 末端排水路等

該当なしに付き省略

(第20表-6)

区分	項目	数量	規模	構造	備考

2. 土壌改良

該当なしに付き省略

(第20表-7)

区分	項目	面積 (ha)	石灰量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考

第 5 節 洪水調節施設

1. 貯水池

該当なしに付き省略

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

該当なしに付き省略

(第 2 1 表 - 2)

名 称	位置		堤 長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設備	備 考
	集水面積 (km <sup>2</sup> )	堤 高 (m)	固定部	可動部	計			
型 式								

(2) 導水路

該当なしに付き省略

(第 2 1 表 - 3)

水路名	項 目	通水量 (m <sup>3</sup> /S)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
			トンネル	その他	計			

第 6 節 干拓施設

1. 堤 防

該当なしに付き省略

(第 2 2 表 - 1)

名 称	項 目	型 式	延 長 (m)	構 造				原地盤標高 (m)		備 考
				堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高及び舗装	上流斜面	下流斜面	平 均	

2. 潮止め

該当なしに付き省略

(第 2 2 表 - 2)

名 称	項 目	工 法	幅 員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備 考

3. 付属施設

該当なしに付き省略

4. 埋立

該当なしに付き省略

(第22表-3)

区分	項目	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m <sup>3</sup> )	施工方法	備考

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

該当なしに付き省略

(第23表-1)

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量 (m <sup>3</sup> )	面積 (ha)	土量 (m <sup>3</sup> )	

(2) 末端用水路等

該当なしに付き省略

(第23表-2)

区分	項目	数量	規模	構造	備考

(3) 末端排水路等

該当なしに付き省略

(第23表-3)

区分	項目	数量	規模	構造	備考

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

該当なしに付き省略

(第23表-4-1)

項目 区分	面積 (ha)		集水渠				吸水渠						集水渠出口以下の排水施設			備考
	事業名	計	勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)	

(2) 心土破碎

該当なしに付き省略

(第23表-4-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考

3. 客土

該当なしに付き省略

(第23表-5)

項目 区分	面積 (ha)		客入土量 (m <sup>3</sup> )	土取場土量 (m <sup>3</sup> )	運搬距離 (km)	運搬方法	備考
	事業名	計					

4. 除礫

該当なしに付き省略

(第23表-6)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考

5. 農地保全

(1) 防風林

該当なしに付き省略

(第23表-7)

項目 区分	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考

(2) 排水路

該当なしに付き省略

(第23表-8)

区分	項目	延長	流量	構造	備考
		(m)	(m <sup>3</sup> /S)		

(3) 侵食防止工

該当なしに付き省略

(第23表-9)

区分	項目	構造	数量	備考

第 8 節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

該当なしに付き省略

(第24表)

名称					位置			
	堤体	形式	流域 (Km <sup>2</sup> )	堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (m <sup>3</sup> /S)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )
洪水吐	形式	洪水量 (m <sup>3</sup> /S)	規模 (m)	備考	取水施設	形式	取水量 (m <sup>3</sup> /S)	備考

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

該当なしに付き省略

(2) 漏水防止工

該当なしに付き省略

## 第 6 章 附帯工事計画

該当なしに付き省略

## 第 7 章 工事の着手及び完了の予定時期

着 工 : 令和 7 年度

完 了 : 令和 10 年度

## 第 8 章 環境と調和への配慮

本地区は、生物の生息・生育環境の保全を図り、環境との調和に配慮するものとし、施工中の建設機械は低排出型・低騒音型を使用し環境への影響を最小限にとどめる。

## 第 9 章 換地計画の概要

### 第 1 節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なしに付き省略

### 第 2 節 換地区の設定

1. 換地区の名称, 所在, 面積  
該当なしに付き省略

(第 2 5 表 - 1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)



3. 農地集団化の方針

該当なしに付き省略

(第25表-4)

換地区名	区分 地帯別、グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取り扱い

4. 非農用地換地の方法

該当なしに付き省略

(第25表-5)

換地区名	区分	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

該当なしに付き省略

2. 清算の方法

該当なしに付き省略

第5節 換地計画樹立の年度計画

該当なしに付き省略

(第25表-6)

換地区名	区分	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分 予定年度	備考

第6節 換地処分の時期に関する特則

該当なしに付き省略

## 第 10 章 事業費の総額及び内訳

(第 26 表)

区 分	種 目	事業量	事業費 (千円)	備 考
	工事費	1 式	892,000	R6年度単価
	測量試験費	1 式	16,000	
	小 計		908,000	
	事務的経費	1 式	45,000	
	計		953,000	
関連事業(参考)				
	計			

## 第 11 章 効 用

(第 27 表)

事業名	項 目		年総効果額	年増加農業所得額	備 考	
	区 別		(千円)	(千円)		
(用排水施設等整備事業(農村地域防災減災事業(湛水防除事業))	作物生産効果		10,322	-	R6年度単価	
	営農経費節減効果			-		
	維持管理節減効果		▲ 2,261	-		
	災害防止効果	農業関係	農作物被害	495		-
			農地被害	36,660		-
			農業用施設被害	61,652		-
		非農業関係	農魚家被害	-		-
			公共土木被害	17,065		-
			一般資産被害	-		-
	国産農産物安定供給効果		2,169	-		
計		126,102	-			

総費用額	2,278	百万円
(参考) 総便益額	2,591	百万円

## 第 12 章 関連する事業

該当なしに付き省略

(第 28 表)

区 分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	備 考

## 第 13 章 現況・計画図面

1. 計画一般図
2. 計画概要図
3. 被害区域図

県営新田・西福田地区 農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業(湛水防除事業)) 計 画 書 添 付 図 面		
番号	図 面 の 名 称	枚数
1	計画一般図	1
2	計画概要図	13
3	被害区域図	1
計		15

県営新田・西福田地区 農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業(湛水防除事業)) 計 画 書 添 付 図 面		
番号	図 面 の 名 称	枚数
1	計画一般図	1
2	計画概要図	13
3	被害区域図	1
計		15

県営新田・西福田地区 農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業(湛水防除事業)) 計 画 書 添 付 図 面		
番号	図 面 の 名 称	枚数
1	計画一般図	1
2	計画概要図	13
3	被害区域図	1
計		15

県営新田・西福田地区 農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業(湛水防除事業)) 計 画 書 添 付 図 面		
番号	図 面 の 名 称	枚数
1	計画一般図	1
2	計画概要図	13
3	被害区域図	1
計		15

県営新田・西福田地区 農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業(湛水防除事業)) 計 画 書 添 付 図 面		
番号	図 面 の 名 称	枚数
1	計画一般図	1
2	計画概要図	13
3	被害区域図	1
計		15

県営新田・西福田地区 農村地域防災減災事業 (用排水施設等整備事業(湛水防除事業)) 計 画 書 添 付 図 面		
番号	図 面 の 名 称	枚数
1	計画一般図	1
2	計画概要図	13
3	被害区域図	1
計		15